

白稜会は活動を継承・継続します

白稜會報

新高校

「大正白稜高等学校」開校

平成30年度入学者募集時より、母校の校地校舎に大正高校と統合整備され、名称も「大正白稜高等学校」として新たな総合学科制の新高校が好スタート致しました。

母校は、本年平成30年度から、「大正白稜高等学校」の第一期生を迎え、新たな総合学科高校として船出しました。白稜会は泉尾高等学校、泉尾高等学校の同窓生の築き上げた96年の伝統が強く引き継がれる中で、同窓会活動を継承し、引き続き母校の支援を行ってまいります。

母校は、今春から大正白稜高校新入生二百四十名を迎えて、泉尾高校71・72期生二・三年生と大正白稜高校一年生の両校が存在します。三学年の力を合わせたシェアの中で高校生活を力一杯歩んでもらいたいと願っています。

白稜会は、大正15年の発足以来、母校の進学や就職など、生徒の多様な進路のニーズに応える教育活動の結果、これまでに2万6千余名の会員を有してまいりましたが、昨年入学の72期生が泉尾高校生最後の会員となり、存続の危機に直面していました。

白稜会では、昨年に大正高校同窓会の皆様と共に同窓会継承を願いましたが、大正高校同窓会の皆様

発行所
大阪府立泉尾高等学校
同窓会 白稜会

〒551-0031
大阪市大正区泉尾3-18-3
[事務局]
TEL 06-6553-7434
FAX 06-6553-7405

[Eメール]
hakuryo@hera.eonet.ne.jp
[ホームページアドレス]
http://hakuryou.net/
[事務局開局日]
土曜日 11時～4時

は、独自に歩まれるとの事で、残念ながら約二年後に同窓会の閉会を決定されました。

白稜会は、母校から継続の要望をいただき、泉尾高校「大正白稜高校」への、同窓会支援の承認をいただき、役員・常任委員会が協議を重ねた結果、同窓会の継承が決まりました。

従いまして、白稜会会員は泉尾高校72期生（最終学年）に続き翌年には大正白稜高校の1期生が繋がってまいります。

時期尚早ではございますが、三年後に卒業予定の、大正白稜高校1期生の新入会員を温かく迎えようとしてまいります。

大阪府立泉尾高等学校 白稜会 平成30年度総会のお知らせ

記

- *日 時 平成30年6月17日(日) 正午
- *場 所 ホテルヴィアーレ大阪
〒541-0052 大阪市中央区安土町3-1-3 TEL: 06-4705-2411
地下鉄御堂筋線「本町駅」1号出口から徒歩3分
地下鉄堺筋線「堺筋本町駅」17号出口から徒歩5分
- *受 付 11時30分～(受付は4階です)
- *総 会 12時00分～12時20分 (4階 ヴィアーレホール)
- *懇親会 12時30分～15時00分 (4階 ヴィアーレホール)
- *会 費 6,000円。受付で納入願います(67～70期2千円)。

*** 卒業記念の期 ***

「高女」	23期	70周年					
「高校」	5期	65周年	10期	60周年	15期	55周年	20期
	25期	45周年	30期	40周年	35期	35周年	40期
	45期	25周年	50期	20周年	55期	15周年	60期
	65期	5周年					

《お願い》 出席通知後の取り消しは、必ず事前にご連絡下さい。
連絡がない場合は、会費をご負担頂きます。

▽総会開催日(6月17日)直前の、6月15日(金)～16日(土)の午前11時～午後4時まで、事務局を開いています。

電話(留守番対応つき)、FAX、メールでご連絡下さい。

電 話 : 06-6553-7434 FAX : 06-6553-7405

Eメール : hakuryo@hera.eonet.ne.jp

平成30年度 総会

6月17日(第3日曜日)

会場は **ホテルヴィアーレ大阪**
4階 ヴィアーレホール

↓ 今年是新会場です ↓



継続の歩み

白稜会 会長

辻 井 勝 (高校17期)



白稜会員の皆様、平素は白稜会運営の上に多大なご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、いよいよ大正白稜高等学校が開校し、入学選抜試験において定員オーバーの応募数の結果、二百四十名の第一期生が産声を上げました。

今後は泉尾高校生71・72期大正白稜高校1期生の三学年での学校運営・生活が始まり、大変良いスタートが切れたことに大きな喜びを感じてい

ます。しかしながら母校の発展を願うにあたり、今春の結果だけでは無く、さらなる上を目指すこれらの歩み方が非常に大切になると思っています。今年をステップに大いに羽ばたいていただかねばなりません。

母校は「白稜シップ」として総合学科の幅広い進学・就職に対応するカリキュラムをスタートするにあたり、昨年度より教室や設備の改修に着手

すると同時に、新しい制服、校章のデザイン、校歌の制作や広報費等、開校に向けた様々な内容変更が進められていますが、残念なことに大阪府の新校設立予算が低額で、大変苦しい台所事情の中で開校準備が進められ、出

来うる最大限の準備の元、新入生が入学いたしました。そのような中この度、母校の発展を願い、支援の為の「大正白稜高校協力基金」を今年度より設立する運びとなりました。会員の皆様方には、母校の統合と、その方向や内容には、様々な複雑な思いと、泉尾高校への愛

着も有るかと思存しますが、何卒会員の皆様方のご協力をお願い致します。又、どうか本年度総会にはより多くの方々のご出席をお願い致します。これからの白稜会の歩みに広くご意見を頂きたいと思致します。又、ご意見ご希望等がございましたら会報に同封の通信葉書をお使い下さい。

白稜会の皆様、泉尾高等女学校↓泉尾高等学校↓大正白稜高等学校へとバトンが受け継がれ、未来への有能な人財が巣立つべくお手伝いを何卒よろしくお願い申しあげます。

白稜会は二〇二一年に卒業する大正白稜高校の生徒を会員として迎えることが決定いたしました。大正白稜高校は今年3月に行われました選抜入試試験で、定員二四〇名のところ二六七名の応募があり、順調な滑り出しを行うことができました。ですが、大阪府予算は大正白稜高校設立に当たって、従来の総合学科新校設立予算に比べますと相当な低予算の金額と聞き及んでおります。

着任のご挨拶

泉尾高校 第二十二代校長 大正白稜高校 校長

吉 村 烈



白稜会の皆様には、平素より本校教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年4月1日に着任いたしました吉村烈でございます。

2校を引き継ぎ、新たに総合学科高校として開校する大正白稜高校の校長を兼ねて拝命いたしました。大変な重責を感じております。

97年の歴史を重ねてきた泉尾高等学校の校長、また泉尾高校、大正高校の

井会長にもご臨席いただき、「考え抜く力」「チー

ムで働く力」「踏み出す力」「想像する力」を生徒に育むことをめざす大正白稜高等学校の開校式と入学式を実施いたしました。大阪府教育委員会橋本教育監より開校宣言と校旗授与をしていただき、引き続き入学式において二百四十名の新入生を迎えました。

二年生、三年生は泉尾高校の生徒として、伝統のバトンを次のランナーに受け渡す先輩として自信と誇りを持って学校生

活を送ってほしいと思っております。教職員一同力を合わせ、白稜シップを胸に刻みながら、泉尾高校、大正白稜高校の生徒たちに、支援・指導を行ってまいります。白稜会の皆様には、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

白稜会のますますのご発展と、会員の皆様のご健康とご多幸を祈念し、着任の挨拶といたします。

大正白稜高校へのご支援のお願い 財務部

この度の大正白稜高校協力基金に関して不明なところがございましたら、事務局まで電話、FAX、メールなどでお問い合わせください。ただし事務局は毎週土曜日(年末年始、盆休

ご協力いただくにあたっては年会費払込用紙の上段の「大正白稜高校協力基金」払込用紙を付けておりますのでそれをご使用ください。なお、一口千円ですが、記載されている金額を変更してお使いいただいても結構です。

平素は白稜会運営に当たり、学校から支援を要請されていご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。そこで今回「大正白稜高校協力基金」を皆さま方から募集させていただくこととなります。この度、前回の会報や各社協会の会報や各社協会の会報によりご存知とは存じますが、母校が大正高校との統合により「大阪府立大正白稜高等学校」として今年4月に発足いたしました。泉尾高校は現在2年生と3年生を有し二〇二〇年の3月に最後の卒業生を送り出し、校名が消えることとなりますが、泉尾高女から引き継いだ伝統はそのまま、大正白稜高校に引き継がれます。白稜会は二〇二一年に卒業する大正白稜高校の生徒を会員として迎えることが決定いたしました。大正白稜高校は今年3月に行われました選抜入試試験で、定員二四〇名のところ二六七名の応募があり、順調な滑り出しを行うことができました。ですが、大阪府予算は大正白稜高校設立に当たって、従来の総合学科新校設立予算に比べますと相当な低予算の金額と聞き及んでおります。

日頃は、泉尾高等学校のために御協力並びに御支援いただいておりますこと、以前、校長であった身として感謝申し上げます。また、このことにつきましては、いつも申し上げておりますように、泉尾高等女学校の誘致時に土地を、娘達の卒業時にはスタインウェイピアノを寄附し、戦後、男女共学となった際に校地が狭いため「泉尾新田」開拓時から居を構えていた先祖代々の土地を学校に譲った田中藤兵衛一族の関係者の一人としても、感謝の意を表したいと思っております。

さて、この度、泉尾高等学校は近隣の大正高等学校と統合し、「大正白稜高等学校」という校名になることが昨年11月に決定いたしました。私としても、「泉尾」に縁のある一人として、親しみのある「泉尾」の名前が消えてしまうことは残念でたまりません。ですが、大阪府教育庁が「泉尾高等学校の歴史と伝統」を評価してくださり、同窓会の名称である「白稜」の字を、校名に選んでくれたことについては、一定の評価をしてよいのではないかと考えています。くだいようですが、生徒数が増加して高等学校の増設が必要になった折、土地があるという理

白稜会総会へのご出席 記念誌編纂に向けてご支援を

武田 一 仁 (元校長)



学校99年の歴史に
見合う詳細な記念誌を作成していた
だきたいと願って
います。そもそも
学校の歴史とは単
なる生徒達の歴史だけでは
ありません。その歴史とは、
学校の設立に関わった方々
や運営に関わった教員、そ
こから巣立った生徒、そし
て学校を支える全ての人々
の想いの結晶のことです。
記念誌によって、その歴史
を正確に知るとともに、後
世へ引き継ぐことによって、
歴史を現在の教育に活かし
ていくことに意味があるの
です。それを日本では昔か
ら「稽古照今」といい、「古(い
にしえ)を考えて今を照らす」
といひます。歴史を今に活
かすために一〇〇周年を期

由で同じ泉尾の地に大正高等学校という新設校を創ったことがこのような事態を招きました。このことを考えますと、大阪府としてたつた40年先のことを見通せなかつたことは大いに反省されるべきことであると考えています。ですから、今後はこのようなことがないよう、先を見通した府政を実現していただきたたいと願っております。

先日の読売新聞朝刊(1月7日)に「美を継ぐ」上村三代」という記事がありました。そこでは上村淳之

また名称を変更するというように理解することができません。そして、来年以降も、泉尾高等女学校以来の歴史を踏まえた「大正白稜高等学校」として、府民のための教育活動を続けていくこととなります。

さて、泉尾高等学校の最後の生徒が卒業する二〇二〇年3月は、創立99年が終わる年になり、泉尾の校名はその時に終了します。翌年度には「大正白稜高等学校」の1期生が卒業され、大正白稜高等学校の同窓会組織は「白稜会」が引き継ぐこととなります。

平成29年度 年会費 期別納入者数

教職員	女 学 校		高 等 学 校																																				
	18期	19期	19期	20期	20期	21期	21期	22期	22期	23期	23期	24期	24期	25期	25期	26期	26期	27期	27期	28期	28期	29期	29期	30期	30期	31期	31期	32期	32期	33期	33期	34期	34期	35期	35期	36期	36期		
19	10	0	19	19	37	5	55	0	1	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	7	8	20	27	38	4	56	1	1	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	16	31	21	27	37	2	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	16	31	21	27	37	0	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	8	18	23	53	41	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	6	32	24	13	42	2	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	6	34	25	13	43	0	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	併合23	4	8	10	44	0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	併合24	1	9	18	45	0	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	併合25	1	10	8	46	2	64	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1			11	12	47	1	65	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1			22	10	48	1	66	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1			30	9	49	0	67	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4			41	9	50	0	68	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2			44	5	51	0	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3			34	1	52	1																																	
2			39	2	53	1																																	
2			33	2	54	0																																	
3			37	2	54	0																																	
小計	111名			小計	844名																																		
合計	計			合計	955件	/	1,910,000円																																

した校史・記念誌を発行することが求められているのです。この記念誌を編纂するために、十分な資料並びに予算が必要となります。それを実現していくために新しく設立される「大正白稜高校協力基金」へ皆様からのご協力を伏してお願ひ申し上げます。

特に来る6月17日(日)の「総会」には、卒業生の方々はじめ旧職員の方々にも多数ご出席いただき、記念誌発刊への思いを示していただくと同時に、資料収集及び記念誌発刊についてどのようにするのがよいかのご意見を賜われれば幸いです。今年度は総会の会場として広い部屋を押さえてあるようですから、たくさんの方々にご参加いただけたらと思います。そして泉尾高等学校の後に引き継がれる大正白稜高等学校へエールを送って欲しいと願っております。

最後に、残念ながらここ近年、泉尾高等学校は低迷しておりました。ですが「大正白稜高等学校」と校名を変更したことによって、これから徐々に人気を回復し、卒業した高校を聞かれた際には自信を持って「元泉尾高等学校(現大正白稜高等学校)」と答えられると同時に、その後の創立一五〇周年、二〇〇周年を迎え、大阪府において有数の歴史と伝統を誇る学校として大きく羽ばたいていくことを祈念して筆を措かせていただきます。

【平成29年度 白稜会 事業報告】

平成29年 1.1~12.31

【平成30年度 白稜会 事業計画】

平成30年 1.1~12.31

Table with 4 columns: 月日, 行事, 場所, 内容等. Contains monthly activity reports for fiscal year 2018.

Table with 4 columns: 月日, 行事, 内容等. Contains monthly activity plans for fiscal year 2019.

その他
・事務局は、毎土曜日(年末年始、休日、祭日を除く)午前11時~午後4時まで開局。
・会報委員会は、1月~5月、原稿依頼から印刷、発送等のために随時開催する。
・総会委員会は、企画・準備・実施に関する検討を1月~6月に開催する。
・名簿委員会は、随時開催、名簿データ更新、年度毎の名簿発行、会報発送用名簿の作成を行う。
・名簿メンテナンスの一環として、会報の戻り分は追跡調査を外部委託する。
・活性化委員会は各期同窓会及び幹事会に役員を派遣し、学校、同窓会の状況等を説明し、白稜会活性につなげる。

Summary table for staff: 教職員 1,028 members, 361 designated, 435 undesignated, 232 deceased.

Table showing membership numbers by gender and period for high school students (高女).

Table showing membership numbers by period for high school students (高校).

Table showing membership numbers by period for high school students (高校).

Summary table for staff: 教職員 1,028 members, 361 designated, 435 undesignated, 232 deceased.

「教職員」「高女」「高校」各期別会員数・並びに現況

平成29年度の白稜会東京支部懇親会は11月9日(日)芝公園内のザ・プリンスパークタワー東京で開催予定でしたが、あいにく参加者が少なく、残念ながら中止としました。

白稜会東京支部では、今までよく参加していただいていた方の高齢化による体調不良での不参加が顕著で、支部の存続が危ぶまれるところです。

平成29年度の東京支部懇親会につきましては、平成26年に白稜会で実施していただいた「東京支部活動へ参加意思の有無について」のアンケート

東京支部便り

ト結果を基に、65名にメールまたはハガキで案内致しましたが、半数近くの方からは何の返事も頂けなかった状況です。このような状態では本当に東京支部解散ということになるかもしれません。

本年度の東京支部懇親会は10月か11月頃を考えていますが、7月頃に懇親会への参加意思の確認をさせていただきたいと思っています。東京支部存続がかかっていますので是非ともご協力・ご参加よろしく願います。

東京支部 事務局
楚坂正則(高21期)

土地	808㎡	ハードディスク	3	書庫	8	什器	一式
エアコン	2	電話機	1	スチールロッカー	1	書籍	一式
パソコン	4	ビデオカメラ	1	食器棚	1	掃除機	1
パソコンラック	1	事務机	4	温風ヒーター	1	ロータリーカッター	1
プリンター	2	会議用テーブル	4	扇風機	2	ハンガーラック	1
		椅子	25	電気ポット	1		2018/4/1現在

期	人数	期	人数	期	人数
高女21期	3	高校16期	3		
高女23期	1	高校17期	3		
併設23期	1	高校18期	2		
高校5期	1	高校20期	3		
高校9期	23	高校21期	5	高女 計	5
高校10期	4	高校23期	3	高校 計	59
高校11期	1	高校26期	2	来賓	3
高校12期	5	高校38期	1	現・旧職員	2
高校14期	3			合計	69

平成29年度決算額 平成30年度予算額

(収入の部)	詳細	平成29年度予算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額
前期繰越金		1,828,672	1,828,672	4,072,562
入会金	128名	700,000	768,000	700,000
年会費(現金扱い)	52名	2,500,000	104,000	100,000
郵便	年会費	903名	1,806,000	2,200,000
	年会費先払い	2名	10,000	50,000
	総会参加費	2名	12,000	200,000
総会費(決算金)		500,000	30,802	0
振替金	ミニコン決済金		3,132,914	0
寄付金	23件	300,000	129,000	300,000
会報広告料	11件	400,000	160,000	200,000
名簿料	7件	100,000	15,100	20,000
地代	泉嶺会		60,000	30,000
雑収入(預金金利)		171,328	17	27,438
新校支援金	募金			600,000
本年度期間収入		4,671,328	6,227,833	4,427,438
合計		6,500,000	8,056,505	8,500,000

(支出の部)	詳細	平成29年度予算額	平成29年度決算額	平成30年度予算額
総会費		700,000	220,000	220,000
会報作成費		1,600,000	1,567,677	1,600,000
会報発送費		1,350,000	1,325,730	1,350,000
同期会補助・協力金		200,000	10,000	200,000
情報管理	名簿管理	200,000	58,296	100,000
	ホームページ		56,464	70,000
年会費再請求費			55,987	100,000
新校支援費		50,000	0	600,000
会費	常任委員会	100,000	10,719	50,000
小計		4,200,000	3,304,873	4,290,000
渉外費		100,000	0	100,000
収支管理費	年会費振込料	150,000	104,970	150,000
事務局員費		350,000	255,650	350,000
交通費		250,000	173,940	200,000
通信費	事務局+mail	200,000	64,561	150,000
事務用品費		35,000	11,127	35,000
光熱費		80,000	58,567	80,000
福利厚生費			1,367	5,000
銀行手数料			1,188	2,000
設備・機材費		50,000	0	50,000
公租公課	小谷村土地	10,000	7,700	10,000
小計		1,225,000	679,070	1,132,000
総支出			3,983,943	5,422,000
予備費(雑貨)		50,000	0	50,000
次期繰越金		1,025,000	4,072,562	3,078,000
合計		6,500,000	8,056,505	8,500,000

一般会計	年頭繰越金	12月31日
三井住友銀行	943,173	1,363,231
ゆうちょ銀行	726,417	826,423
事務センター		1,861,130
手許現金(事務局)	159,082	21,778
合計	1,828,672	4,072,562

平成29年度 白百合基金 決算報告書

	収入	支出	残高
前期繰越金	6,567,525		6,567,525
銀行利息	56		56
合計	6,567,581	0	6,567,581

三井住友銀行(普通預金) 白百合基金口座に管理

一般会計(平成29年) 寄金を戴いた方

辻本 雅彦	教職員	田中 良子	高校 4	平田 容郷	高校 14
寺井 重子	高女 11	塚本 允子	高校 5	谷口 和久	高校 17
湯浅 佳子	高女 20	北谷 好子	高校 8	和田 光平	高校 18
赤木 君子	高女 21	松永 行雄	高校 8	山本 純嗣	高校 28
西沢 幸子	高女 21	加藤 茂子	高校 9	西原 紀子	高校 30
宮崎 元子	高女 21	河野 正昭	高校 11	岡本 好司	高校 32
横井みち子	高女 23	酒井 豊	高校 14		
四方寿美子	併設 23	中村 吉伸	高校 14		

誠に有り難うございました。厚く御礼申し上げます。

白稜会メールアドレス変更のお知らせ

白稜会では1998年からインターネットを始め、1999年にはウェブサイト(ホームページ)を立ち上げました。当時に比べ、現在はご存知のように、光回線が主流で速さはG(ギガ)の世界になりました。NTTのISDNサービスが昨年3月に廃止され、白稜会では運営の諸経費、工事代金、ランニングコストなどを検討した結果、通信回線とプロバイダーをeo光回線に致しました。

ウェブサイト(白稜会ホームページ)については、インターネットのレンタルサーバーを利用して運営しておりますので変更はございませんが、メールアドレスが変更になりました。

ホームページでは既にお知らせ済みですが、旧メールアドレスは使用できません。

アドレス帳などに登録されておられる方は、新しいメールアドレスに変更をお願いいたします。

新メールアドレス hakuryo@hera.eonet.ne.jp
旧メールアドレス hakuryo@joy.ocn.ne.jp

平成30年度 白稜会役員 事務局員

役員表: 平成30年1月. 会長 辻井 勝, 副会長 井上 雄規, 事務局長 俣野 恒雄, 顧問 高石 徹.

事務局表: 事務局長 俣野 恒雄, 局長代理 平野 鈴代, 事務局員 内野 周子.

平成30年度 委員会構成

委員会・部会表: 平成30年1月. 会長 辻井 勝, 副会長 山添 育三, 事務局 俣野恒雄, 平野鈴代, 内野周子.

平成30年度 常任委員

高女(14人)表: 平成30年2月. 氏名 田中 ヨシ, 吉田 延子, 小川ます子, 黒田 好, 前田 笑子.

高校(117人)表: *マークの方の、転居先お知らせください. 氏名 横山かよ子, 中西 晴子, 紙谷 実, 坂東 祐次, 松山早弥香.

偲び草

ご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

- 教職員 和田 正史 (山本)
女10 松原 登代子 (塚田)
女10 藪内 富子 (森下)
女11 杉田 チヅ子
女11 松本 文子 (中田)
女11 寺井 重子 (山岸)
女12 坂口 英子 (階森)
女12 中島 照子 (後藤)
女12 赤木 由紀子 (西尾)
女13 秋葉 勝美 (木村)
女13 成瀬 静子
女13 山口 登谷子
女13 小瀬 静江 (山本)
女14 森 ヌイ子 (秋阪)
女14 後藤 光枝 (恵納)
女15 藤尾 嘉寿恵 (川崎)
女15 佐伯 喜子 (喜多)
女16 片岡 孝子

- 女16 岩田 日出子 (神原)
女16 西山 登久江
女17 大阪 節子 (居内)
女17 玉野 美智子 (河崎)
女17 松本 千恵子 (楠田)
女17 山崎 光子 (鈴江)
女18 斎藤 久栄 (大川)
女18 木野 茂登子
女18 松川 裕子 (小嶺)
女18 川村 善栄 (西村)
女19 今井 寿美子 (仲井)
女19 片岡 アサ子 (西岡)
女19 深田 淑子 (山本)
女19 上野 能婦 (渡辺)
女20 荒井 歌江 (武田)
女20 丸橋 計枝 (生駒)
女21 見満 賀津 (檜原)
女21 三條場 檀江
女21 市村 久子 (西嶋)
女22 平沢 和子
女23 浦山 多美子 (生岡)
女23 佐野 絹子 (森島)
女23 大引 芳子 (山村)

- 併23 岡崎 三知子 (松井)
高03 三宅 美智雄
高03 若林 有利子 (江田)
高04 村田 豊治
高06 小泉 清
高06 藤野 和也
高06 橋本 敏子 (森本)
高07 岡野 悟司
高07 神村 昭治
高07 吉沼 明子 (里永)
高07 矢野 鶴枝 (荘島)
高07 渡辺 秧 (長尾)
高07 更谷 博司
高08 井上 隆夫
高08 林 武彦
高08 豊村 静恵 (伊藤)
高08 三宅 登代美
高08 池田 文子 (吉田)
高09 米田 良蔵
高11 前田 利道
高11 三宅 正司
高12 栃本 文男
高12 竹内 順子

- 高13 越智 誠
高14 高橋 勝久
高14 伊藤 美登利 (小橋)
高14 大沢 佐和子 (山本)
高15 中井 護
高15 友田 美江 (大隅)
高16 安藤 宏幸
高16 島田 洋志
高16 稲生 桂子
高17 岸下 好宏
高19 岩井 明雄
高21 寺島 広子
高22 内田 正治
高22 加藤 育男
高22 篠田 隆史
高22 石田 裕子 (大野)
高22 荒川 サク子 (清瀬)
高23 山形 憲次
高24 美崎 真弓 (井上)
高29 立花 麗子 (大呉)

平成29年4月1日~平成30年3月31日
上記期間内、届出分

同期会のたより

傘寿を祝う

高校9期

平成29年度 白稜会総会に、我ら高校9期は 卒業60周年ということもあり、23名出席。

傘寿には 半年以上あるのに 総会では 大盛り上がり。

その後 男子が幹事をして下さり、「傘九会」と命名して、11月16日に28名出席。

東京や岡山からも来て下さり、とてもうれしく楽しいひと時でした。

上田 三代子



最後の同窓会

高校3期

私たち高校3期同期会は、去る平成29年5月10日、大阪駅のホテルグランヴィアで開きましたが、最後の同期会ということもあってか、前回前々回を遥かに上回る37名の出席者で賑わいました。

千葉、東京、横浜など関東地区、名古屋そして愛媛など遠方からの方や、なかには何十年振りかの懐かし

い顔もあり、さらに今回の特徴として、家族の送り迎え付きの方が幾人もおられました。

また、ホテル側が 予想を超える出席者増に対応して広い部屋を急遽用意してくださり、今までにないゆったりした会場になったことも和やかな雰囲気づくりに寄与しました。いづれにせよ、最後の同期会を盛り上げてくださった皆さんのご協力には感謝、感謝です。

おかげで和気あいあい、2時間半の宴会時間は あつという間に過ぎ去りました。思えば、敗戦の傷跡がまだまだ四囲に転がり、しかし、命だけは何とか助かったという時代に私達は泉尾高校に入学したわけで、それから実に70余年。今や同期の女性も、平均年齢まであと2年あまり、男性はすでに4年以上も平均寿命を超え、八十路の後半にまで辿り着いています。

「この先は 僅かやなー」ふと、こんなことを考えながら、席上を見渡した時、今日まで同期会を続けて来られたことが、とても幸せに思えると同時に、鬼籍に移られた多くの恩師、学友の懐かしい顔が浮かんできました。

会の終わりは、北垣内君の軽妙なハモニカ演奏、それに続く全員での「蛍の光」そして我らが校歌の斉唱で幕となりましたが、あちこちから発せられた『3年後は米寿、また会いたいなあー』との声に心が惹かれました。

白髪と皺の陰から ふと覗く遠く遠くの青春の面影、その笑顔に大いに癒された一日でした。本当に有難うございました。

同期会開催のご案内

高校21期

平成27年の同期会を最後としていましたが、来年の卒業50周年記念を迎えるにあたり、半世紀の歩みを語り合う同期会を開いて欲しいとの要望が多数届いております。

そこで、本年6月17日の白稜会総会後の懇親会で同期会開催に向けた準備を始めたいと考えていますので、同期生多数のご参加をお願いします。
俣野恒雄

高校64期

平成31年春季に同期会を開催します。
詳細は改めてお知らせしますが、64期の多くの皆様の参加をお願いします。

1年生にプレイバック

高校16期

花の盛りもいつしか過ぎて葉桜の季節をむかえた さる4月22日ホテル阪神にて泉尾高校16期生同期会を開催しました。

前回の「卒業50周年記念同期会」より3年経過した今回は、1年クラス別に各テーブル毎に分かれ、昔を

懐かしみながら大いに盛り上がりました。

今年も千葉県より3名、神奈川県より1名 遠来からの参加があり、宴もたけなわになったところで、同窓生の内匠(矢野)彰子さんの新舞踊というかくし芸で大いに盛り上がり、時間のたつのも忘れあつという間の3時間でした。

場所をホテルのバーに移し、各人昔懐かしい人々との話の輪がこちらで弾み楽しい2次会も終わりを告げました。有志が3次会に繰り出して酔いが回ってきたところで次回の再会を約し、お開きとなりました。

代表幹事 大江(山本) えみ子
佃 隆司

瑞宝単光章叙勲

森本 泰次 (高校10期)



平成二十九年年度秋の叙勲受章において、高校十期卒業生の森本泰次(たいじ)氏が受勲されました。氏は民生児童委員を長年務められ「社会福祉功労」として受賞されました。誠にありがとうございます。

白稜会会則改正 (一部) について

【改正前】

- 第4条 本会は第2条に定める目的を達成するため、下記の事業を行う。
- (1) 総会の開催。(6月第2日曜日)
 - (2) 会報の発行。
 - (3) 会員名簿の維持、管理および発行。
 - (4) 役員会(適時)及び常任委員会。(年3回程度)
 - (5) 母校発展のための後援。
 - (6) 本会に功労のあった会員の表彰及び弔慰。
 - (7) その他必要な事業。

【改正後】

- 第4条 本会は第2条に定める目的を達成するため、下記の事業を行う。
- (1) 総会の開催。(原則6月第2日曜日)
 - (2) 会報の発行。
 - (3) 会員名簿の維持、管理および発行。
 - (4) 役員会(適時)及び常任委員会。(年3回程度)
 - (5) 母校発展のための後援。
 - (6) 本会に功労のあった会員の表彰及び弔慰。
 - (7) その他必要な事業。

年会費前納制度のご案内

前納制度は、基本的に五年または十年間の前払いです。十年の前払いをいただいた方には特典として、一年間の延長をし十一年分の前払いとして扱わせていただきます。この制度をご利用いただいた皆様には、前納期間内に年会費に変更(値上げ)があっても前納期間に変動はありません。ただし、納入された年会費は返金いたしません。前納をされます方は必ず「年会費払込取り扱い票」通信欄に前納する事を明示してください。「前納」の二文字

同期会補助金のお知らせ

白稜会の同期会の相互交流、活性化を目指すうえから、「同期会補助金」(金壹万円)をお渡しします。白稜会事務局迄事前にお知らせの後、お越し下さい。(同期会開催から一年以内に限ります)但し、(高女の方は)希望によりお送り致します。尚、その際には同期会の報告文と写真に合わせ名簿も提出をお願いすることになりました。又、事務局へ開催告知頂きました期の開催日当日、会場へ出向いて白稜会のご挨拶と現状説明(五分程度)をさせて頂き、その際にはお祝金として同期会補助金と同金額(金壹万円)をお渡し致します。開催予定をお知らせ頂き、ご利用下さい。

活性化委員会

だけでも結構です。書き忘れた方は、必ず年度内に、電話、FAX、メール等で事務局までお知らせください。年度内にこの手続きがなければ、寄付金扱いになります。当年度の年会費以上の金額は、決算後の変更はできません。前納いただいた後の会員の年会費納入用紙には、前納期間中「納入済み」が印刷されます。なお、五分前納いただくには当年度の年会費二千元と前納分の一万円の一万二千元が必要です。同じく十年分前納いただくには二万二千元が必要です。お間違いないようにお問い合わせいたします。

財務

白稜会 会員名簿 2018年度版 発刊

〈購入希望の方はお申し込み下さい〉 名簿委員会

同窓会名簿 2018年度版はCD 2枚組で1枚はデータ(教職員名簿、高女、新制中学名簿、今宮中への交流生名簿、高校名簿、学校沿革、会長、校長挨拶など)で、他1枚は高女校歌(ピアノ演奏、歌入り2曲)と高校校歌(ピアノ演奏のみ、歌入り計2曲)です。価格は2,000円送料300円をご負担願います。

今から申し込みをされる方には、新入会員(70期生)を加え、今年の4月1日現在の会員データ最新改訂版を、6月に制作し、発送いたします。

申込方法は、今年度年会費納入用紙の通信欄に名簿希望を明記して、年会費と名簿代金の合計金額(4,300円)を送金してください。白稜会事務局に連絡いただいても結構です。同期会開催等には是非ご利用下さい。多くの皆様のご購入をお待ちいたしております。

なお、旧バージョン名簿CDをお持ちの方は改訂版を送料込みで1,300円(校歌CD無し)にて販売いたします。

又、名簿にメールアドレス表示を希望されます方は、事務局まで連絡をお願い致します。事務局Eメール:hakuryo@hera.eonet.ne.jp

制服の店 マサキヤ

大阪市大正区泉尾2丁目12番11号
TEL 06-6551-7467
FAX 06-6552-8885

トラックシート・テント看板装飾一式
ネーム入ユニフォーム、ヘルメット、
荷締機、ワイヤ、安全用具一式

(株) ヤ マ ゾ エ

高校23期

本社 〒551-0031
大阪市大正区泉尾2丁目1番3号
電話 06-6551-2930
シート工場
電話 06-6552-4745
FAX 06-6554-2516

**落語家と行く
なにない探検クルーズ**

「落語家と行く なにない探検クルーズ」は、落語家さんの案内で、大阪の街を川から探検するツアーです。
パナマ運河のような水門や非常に低い橋など、最新鋭の旅客船といえど、まさしく波瀾万丈！
遊積船のあの看板・・・大阪市中央公会堂・・・などなど、大阪ならではの観光名所がいっぱいです。
さあ、あなたも、普段目にする大阪とは一味違う、新しい大阪を発見してみませんか？

一本松海運株式会社
大阪市北区中之島6丁目4番7号
TEL:06-6441-0532 FAX:06-6441-0530
E-mail ippon@ipponmatsu.co.jp http://www.ipponmatsu.co.jp

株式会社 CONY JAPAN
住宅リフォーム
スペースアップ
水まわりリフォーム専門店
リフォー3

本社〒541-0047
大阪市中央区淡路町4-7-5 本町ハイエストビル2F
Tel 06-6203-0888
Fax 06-6203-0777 小西 芳江 (高12期)

株式会社 エクセレントダイニング
もつ鍋と鶏焼のお店
心齋橋 えがお屋
(旧一発屋)

〒542-0085 大阪府大阪市中央区心齋橋筋1-5-7
グルメセレクションセーナ5F
地下鉄御堂筋線 心齋橋駅5番出口より徒歩3分
Tel 06-6258-1828 小西 芳江 (高12期)

イトウ精工株式会社

取締役社長 床 次 一 夫
高校17期

〒550-0031 大阪市大正区泉尾7丁目3番10号
TEL 06-6551-0335(代)
FAX 06-6551-1051
E-mail: tokonami@itoseiko.co.jp

建築設計総合請負
宅地建物取引業
損害保険代理店

株式会社 谷口工務店

〒553-0002
大阪市福島区鷺洲2丁目5番11号
TEL: 06-6453-1450・1460
FAX: 06-6453-7220
代表取締役 谷口和久 高校17期

総合ビル管理
株式会社 スエトモ

代表取締役 末 友 良 紀
高校23期

〒550-0023 大阪市西区千代崎2丁目22-6
TEL 06-6581-9000
FAX 06-6581-7201

特殊塗料製品のバイオニア
株式会社 和田金属

代表取締役社長 和 田 利 章
高校33期

■本 社/〒550-0025 大阪市西区九条南4丁目8番17号
TEL(06)6581-0779(代) FAX(06)6581-0781
■第2工場/〒550-0025 大阪市西区九条南4丁目9番1号
■第3工場/〒550-0025 大阪市西区九条南3丁目13番6号
■香川営業所/〒769-2400 香川県大川郡津田町瀬の下
TEL(0879)42-2712

生徒会活動

- ◆ 朝のあいさつ運動
- ◆ 駐輪整備
- ◆ 文化祭

昨年度に引き続き、「朝のあいさつ運動」と「駐輪整備」を行いました。また、8月には「大正ものづくりフェスタ」や「24時間テレビチャリティーイベント」といった校外活動に参加しました。チャリティーイベントでは、今回もストラックアウトを出店しましたが、これまでよりも多くの方々に楽しんでもらえるように、1台増やし、2台設置しました。毎年、幼稚園児や小学校低学年のお子さんが多いので、パネルには数字や動物などわかりやすく可愛い絵を描きました。2台で行うのは今回が初めてで、設置場所や列整備、パネルまでの距離などを決めましたが、どれくらいの人で計画通りに進められるかなど不安がたくさんありま

した。しかし、子どもたちは笑顔で、大人たちは応援したり、一緒に投げたりと、地域の方々もみんな笑顔が絶えず、楽しさに囲まれた空間になっていました。閉店時間を過ぎてでもさるかどうか聞いてくださるお客さんもいました。当日の盛り上がりを見て、閉店後には不安から達成感へ変わってしまいました。このイベントを通じて地域の方々と交流をもてた事は貴重な体験となりました。そして、10月から新しく「エコキャップ運動」を始めました。学校で集めたペットボトルキャップをイオンにもって行き、リサイクル。そこで得たお金が支援団体に寄付され、ワクチンとなり発展途上国の子どもたちに届けられるというものです。学校全体のゴミ分別の意識が高まるとともに、小さな努力の積み重ねで少しでも人の役に立てることはないかと考えた結果、この活動を始めることにしました。1ヶ月で約3100個集まったので、3人分のワクチンに換わります。今後にも役に立てることを考え、続けていきたいと思えます。最後に文化祭です。今回の生徒会企画では、写真を使ってモザイクアートを作りました。生徒の皆さんに高校生活の思い出の写真を提供してもらい、たくさん集まった写真を組み合わせ、生徒会役員と生徒会の先生方と一緒に時間をかけて完成させました。泉尾高校の校章に絆の文字を入れたデザインで、泉尾高校3学年全体での最後の文化祭にふさわしい作品となりました。



この4月からは大正白稜高校の1期生が入学します。学校名は違いますが協力し合い、活気溢れる学校にしていきたいです！

生徒会長 林 朋之介

生活委員会 活動

生活委員会は、校内美化を中心に活動しています。今年度は、年度当初に各クラスの清掃分担区域を周知するポスターを作成し、年間を通じて日常清掃の取り組み向上の呼びかけを行いました。また、1学期を中心に、校内の食べ歩き禁止を呼びかける放送も行いました。3学期からはゴミの分別種類が増えたので、分別チェックを行い、分別方法の周知を図りました。毎年恒例の、体育祭や文化祭でのゴミ箱設置やゴミ回収、年2回のクリーンウォーク参加、チューリップの球根植え付けには、多くの生活委員が参加し、学校内外の美化に取り組みました。美化活動以外にも、健康に関する情報提供として、インフルエンザの流行した冬季に、換気呼びかける放送を行いました。今後も活動を継続し、生活委員が校内美化の推進、健康意識向上の中心的役割を担えるよう努めてまいります。

図書委員会 活動

生徒主体の図書館自治や広報など、充実した委員会が活動できた1年であった。季節に合わせた特集コーナーを設置することは昨年度から継続し、今年度はさらに図書館内の模様替えも行い、1人がけのソファを設置したり、新着本コーナーをより見やすくレイアウトしたり、よりよい環境の図書館を目指して活動を行った。その結果、図書の貸し出し件数や来館人数も大幅に増えている。この流れを後輩たちにも引き継いでいくことで、今後より一層、図書委員の活動がさかんになっていくことを期待します。

クリーンウォーク



平成29年度も2回、春と秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。

平成29年度も2回、春と秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。

平成29年度も2回、春と秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。秋にクリーンウォークを実施しました。



【教職員の異動】 4月1日

新校長に吉村 烈氏

稲垣氏は桃谷高校へ

【転出】

校長	稲垣 靖	桃谷Ⅲ部
国語	廣嶋 由美	山本
社会 講師	河内 栞真司	府立非常勤
数学	橋爪 剛	夕陽丘
理科 講師	石井 宏	他府県
保健体育	大田 黒広道	阿倍野
家庭	武林 元大	大塚
美術	竹内 千佳	退職
書道・育休代替	浅田 恭子	府立非常勤
英語	小林 信哉	光陽支援
養護教諭	山岡 育代	守口東
主査	辻岡 唯史	長吉

【転入・新規採用】

校長	吉村 烈	門真なみはや
国語	新里 薫	千里青雲
国語 講師	河野 久美子	桃谷Ⅲ部
社会 講師	前田 あづさ	阿武野
数学	阿島 剛	寝屋川
保健体育	白井 晶浩	大正
家庭	伊賀 薫	高石
美術 講師	吉開 久美	
書道	福田 敦恵	育休より復帰
英語	田邊 正雄	北かわち阜が丘
英語 講師	柏田 宏樹	福井
情報 講師	山木 政行	福井
養護教諭	阿南 江美子	豊島
主査	藤井 浩也	鳳土木事務所
国語 非常勤	村上 勝八	
数学 非常勤	舟尾 一希	
体育 非常勤	谷口 万貴	
音楽 非常勤	中尾 文一	
書道 非常勤	友田 宣明	
英語 非常勤	氏岡 靖貴	
要配慮 非常勤	工藤 桂司	
日本語 非常勤	戸川 久代	

70期生の進路

今年度70期生は、138名が卒業しました。このうち、2月10日現在の進路決定者が113名と、大きな成果をあげることができました。これもひとえに、社会でご活躍なさっている同窓生の方々のお力添えのためものと、感謝しております。

進路の内訳は、就職が60名、進学が53名です。就職では、学校斡旋で50名が内定し、現時点での内定率は94%です。また公務員に1名、縁故就職でも9名が決まりました。昨今は人手不足の社会情勢にあり、特にものづくりや物流関係で求人増の傾向でした。継続的に求人・内定をいただいている地元企業も多く、希望の職種を選んできた生徒が多かったように感じます。

進学の内訳は、大学10名、短期大学6名、専門学校32名、各種学校5名です。本年度は特にAO入試での合格が多い中、目標を高く見据え一般受験をしている生徒が数名おります。家庭の経済状況の影響で、希望があっても受験することすらままならない生徒も多く、なかなか実績が増えない現状が続いておりますが、今後も生徒の自己実現を後押しできるよう指導していく所存です。

最後になりましたが、本年度も、同窓生の皆様とご縁のある企業様からの多数の求人、また上級学校の指定校推薦をいただきました。お礼申し上げますとともに、今後ともご協力を賜りますようお願いいたします。

【4年制大学】

- 大阪学院大学
- 大阪経済法科大学
- 関西外国語大学
- 甲子園大学
- 相愛大学
- 阪南大学
- 龍谷大学

【短期大学】

- 大阪女学院短期大学
- 関西女子短期大学
- 甲子園短期大学
- 東大阪短期大学

【専門学校】

- ヴェールレージュ美容専門学校
- 大阪アニメーションカレッジ専門学校
- 大阪アニメーションスクール専門学校
- 大阪ミュージックメディア専門学校
- 大阪医療秘書福祉専門学校
- 大阪医療福祉専門学校
- 大阪ウェディング&ホテル観光専門学校
- 大阪ウェディングアンドブライダル専門学校
- 大阪こども専門学校
- 大阪自動車整備専門学校
- 大阪スクールオブミュージック専門学校

- 大阪ダンス&アクターズ専門学校
- 大阪動植物海洋専門学校
- 大阪ビジネスカレッジ専門学校

【就職】

- 青山シャフト工業 (株)
- (株) 今井
- ウツエバルブ (株)
- (株) 梅の花
- (株) 大阪建材センター
- 大阪鋼圧 (株)
- (株) オクムラ道路
- (株) カクヤス関西支社
- (株) カノー食品館アプロ
- がんこフードサービス (株)
- (株) 関西エアカーゴセンター
- 近畿通関 (株)
- (株) きんでん
- (株) 551蓬萊
- 鴻池運輸 (株) 大阪港支店
- (株) 神戸屋ロジスティクス
- (株) コーユービジネス
- 三和鋼管 (株)
- 鈴木合金 (株)
- 太陽エンジニア (株)
- 太洋通信工業 (事務職)
- 大和紙料 (株)

- 高田鋼材工業 (株)
- (株) 高谷鉄工所
- (株) 高鍋食品
- 帝国製鋳 (株)
- (株) 手原産業倉庫
- 東海旅客鉄道 (株) 関西支社
- 中村工業 (株)
- 西野産業 (株)
- (株) ニチナン
- 日本貨物鉄道 (株) 関西支社
- (株) 阪神髭定
- (株) 藤丸
- 藤原運輸 (株)
- (株) 蓬萊
- 間口ジェネラルサービス (株)
- 増谷ボルト (株)
- (株) マリークワント コスメチックス
- (株) マルハニチロ物流サービス関西
- (株) 万代
- (株) 美スギ
- (株) 美々卯
- (株) ヤマザキ物流
- (有) リング
- (株) ロイヤルホテル
- (株) ワン・ダイニング
- 自衛官 一般曹候補生

母校は今!!クラブ活動

★硬式野球部

今年の夏の大会では初戦突破し、5年ぶりに校歌を歌うことができました。3年生が引退し現在2年生7人、1年生7人と少ない人数ですが日々練習に取り組んでいます。来年度からは、大正白稜高校との連合チームとなりますが泉尾高校の伝統を引継ぎ公式戦で勝利できるよう全力で頑張ります。是非球場に来ていただき応援していただければと思います。よろしくお願致します。



★男子バスケット部

今年度は、3年生4名、2年生4名の8名で毎日一生懸命練習をしています。人数は少ないですが、下手でもバスケットが好きの人が集まって活動しています。夏の大会では接戦の末、勝利することができました。今後も精進して

より一層練習に励みたいと思います。これからも応援をよろしくお願いたします。

★女子バスケット部

今年度も部員が少ない中で活動となりましたが、すべての公式戦に出場することが出来ました。3年生が引退し、現在、部員1名で活動しています。1月の新人戦には守口東高校・北かわち阜が丘高校・門真なみはや高校と合同チームを組んで出場し、1勝することが出来ました。新入生の入部に期待しつつ、これからも一生懸命練習していきますので、応援よろしくお願いたします。

★バレーボール部

平成29年度は、70期生を中心としたチームで試合に参加しました。3年生が引退してからは、部員不足のため試合に参加することはできませんでした。平成30年度は、大正白稜1期生と共に試合に出場し、勝利できるよう頑張りたいと思います。



部員は少ないですが、「バレーボールは心なり」を motto に日々の練習に励み、部別で昇格することを目標に頑張っていきたいと思えます。公式戦の結果は、HPにアップしてありますので、そちらをご覧ください。これからも、バレーボール部の応援よろしくお願いたします。



★サッカー部

現在は部員3名(選手2名・マネージャー1名)で放課後活動しています。人数は少ないですが、大正高校との合同練習や、同じく部員の少ない学校と合同で練習試合をおこなう、少しでも大人数でサッカーができるように工夫しています。今後は部員の確保に努め、サッカーをとoshite成長できるようにしていきたいです。

★ソフトテニス部

現在、男子4名(2年1名・1年3名)で活動しています。今年度は、春季大会・総体・新人大会の3つの公式戦に出場しました。また、1月に公立高校研修大会にも出

場し、所属ブロックベスト4まで勝ち進みました。2月には中学校16校・約128名を招いての研修大会を本校にて実施し、地域のソフトテニス振興を図りました。

★水泳部



現在、男子4名(2年2名・1年2名)、女子1名(2年1名)で活動しています。今年度は、地区大会、高校対校選手権、新人戦に加え、2つの記録会にも出場しました。それぞれの大会において、オフシーズンは、ランニングやウエイトトレーニングに励んでいます。各自が目標を定め、切磋琢磨しながら頑張っています。これからも応援よろしくお願いたします。

★陸上競技部

現在、部員0名で活動はできていません。在校生に引き継ぎ声かけをしていくとともに、新年度では学校の体制も大きく変化しますので、部員確保へと力を注いでいきます。高校3年間でしか体験できない部活動という場を通して、

個々が自らの可能性に挑戦し、成長していけるよう子どもたちの背中を押していきますので、応援下さい。

★ボクシング部

木谷 陸(キタニリク)君(2年生)が、第29回全国高等学校ボクシング選抜大会(兼JOCジュニアオリンピックカップ)ライト級で、第3位の好成績を修めました。



平成29年度 PTA役員名簿

役職	氏名
会長	岡田 美保
副会長	田内 佐智
	北川 千舞
	木谷 千春
書記	青江 貴子
	山口 めぐみ
会計	藤村 英輝
	モンリアル・ルースベンダ
会計監査	
企画委員	島袋 恵子



クラブ部員数	加入率 (平成27~29年度)			文化クラブ部員数	加入率 (平成27~29年度)		
	H.27	H.28	H.29		H.27	H.28	H.29
陸上	6	2	1	放送	3	3	1
硬式野球	17	17	16	軽音楽	15	16	20
ソフトテニス	7	6	4	美術	0	2	6
サッカー	15	14	7	パソコン	4	0	2
男子バスケット	11	11	8	ESS	4	7	3
女子バスケット	4	6	5	吹奏楽	4	1	3
バレーボール	9	18	11	茶道	6	3	3
バトミントン	6	7	1	書道	5	5	1
剣道	0	0	0	漫画研究	8	10	9
卓球	0	2	1	演劇	0	0	0
柔道	0	0	0	ハンディクラブ	2	4	3
ラグビー	3	3	4	将棋	5	2	2
水泳	1	6	5	園芸	4	3	3
ボクシング			1				
運動部計	79	92	64		60	56	56
				部員数計	139	148	120
				在籍数	538	488	
				入部率 (%)	25.8	30.3	

70期生 同窓会新幹事 (常任委員)

亀井 理那	大石根 勝士
-------	--------

★軽音楽部



今後も継続して活動していきますので、応援よろしくお願ひします。

★パソコン部

昨年度は自主作成動画の作成を行い、文化祭にて発表を行いました。来年度は動画だけでなく、プログラミング音楽編集や検定試験などのさまざまなパソコン分野についても挑戦していきます。たくさんの方の新人部員の獲得に努めます！

★吹奏楽部

現在、部員2名で活動しています。今年度の活動は、文化祭出演、大正区主催の区民音楽祭とクリスマスコンサートにて大正・泉尾工業高校と合同演奏、第3ブロック音楽会にて港・茨田・大正・昇陽高校と合同演奏を行いました。人数ですが、学校内から外部演奏まで幅広く活動に取り組みました。また、合同練習を通して、吹奏楽が好きな仲間との関わりを広げることができました。

1年生(4名)、2年生(5名)の計9人(3年生4人は引退)で活動しています。校内ライブ・文化祭などの校内での活動に加え、大正区役所主催の大正ものづくりフェスタ・区民音楽祭・区民まつりにも出演しました。また、初めて校外のライブイベント(スタジオ246主催)に参加するなど、新しいことにも挑戦しています！

★漫画研究部

現在、2年生2名で活動しています。今年度は例年と同様にまんが甲子園に向け、作品制作を行いました。文化祭においてはパネル作成や作品展示を行い、活動を周知してもらったことができました。また、今年度の新たな取り組みとして、外部から講師を招き講義していただいたり、外部で行われる講習に参加するなど、活動を広げてまいりました。



★茶道部

現在、1年生2名で活動しています。表千家の先生に毎週月・木曜日にご指導していただいています。活動場所は3階の作法室です。文化祭でお点前を披露できるようにお稽古を頑張っています。是非お茶会にお越しください。

★園芸部

園芸部では主に校舎周りの草花の手入れを行っています。PTAや生活委員会と合同の緑化活動にも参加しました。また文化祭では、校内で咲いた花の写真や、花言葉を調べて展示を行いました。



★ラグビー部

ラグビー部は、部員4名で合同チームに参加し、各自が目標を持ち取り組んでいます。昨年は、3年生が泉尾高校初の西日本代表に選抜され、花園での大会に出場しました。現役はこれに続けるようこれからも頑張ります。



また、OB・OGの方々いつもありがとうございます。これからも応援よろしくお願ひします。今年度もOB戦は11月に行う予定です。

☆中高連絡会 ☆中学校訪問 ☆学校説明会

来年度に大正白稜高校1期 学校説明会は、ポスターの生募集ということもあり、今年度の中高連絡会・中学校訪問・学校説明会は昨年度から一新した形で行いました。大正高校との合同で行った中高連絡会では例年の倍以上の中学校教員の方々に参加いただき、秋期に行った中学校訪問では多くの質問をいただき、新校の関心の高さを感じることができました。5回行った

大阪府立大正白稜高等学校校歌

作詞・作曲 青島広志

- 1 私たちの指で 空に文字を書こう
青春という字を大阪の空に
子どもでもなく大人でもない
不思議な時間の中で 止まっってはいけない
泉尾の地で共に歩む 大正白稜高等学校で
- 2 私たちの腕で 大地に木を植えよう
友情という名の木を育てよう
悩みもあるけど笑いもある
日々の営みの中で 星を仰いで語ろう
泉尾の地で共に過ぐす 大正白稜高等学校で
- 3 港からの風が 涼しく頬をなでる
この空と海は世界へと続く
別れもあるけど出会いもある
広がる豊かな未来 行く手は違うけれど
泉尾の地で思い出そう 大正白稜高等学校を
大正白稜高等学校を

昨年の総会

昨年の総会は、晴天の下、「ホテル大阪ベイタワー」において六十九名の白稜会員が寄り集い開催致しました。

昨年6月11日、高校21期侯野の絶えない時間が流れました。

恒雄氏の司会で「総会」が開会され、辻井会長挨拶、稲垣名誉会長挨拶（母校の現況、統合整備の方向）、来賓紹介、事業報告、会計報告、役員紹介等順調に進行し、半時間で終了しました。

引き続き懇親会は、高校21期桑垣久美子氏の司会進行で、林誠元校長先生による乾杯のご発声で始まり、すてきな料理で歓談が弾み、全員の笑顔と笑い声が過ぎました。

その後のスピーチタイムでは、各会員の思い出話や、白稜会の発展に向けた意見や母校の統合整備の現状に叱咤激励の言葉が数多く連なりました。

終盤は、恒例の福引き大会が行われ、最後に高女・高校校歌の斉唱の後、山添副会長の閉会の辞で来年度の再開を約して幕を閉じました。有意義な時間を過ごしました。



(下) 集合写真
(以上) 懇親会、校歌斉唱



平成30年度総会にご参加を！

今年の総会は **6月17日（第3日曜日）** に「**ホテルヴィアール大阪**」で開催します。

当日は、正午からの総会に続いての懇親会でおくつろぎ下さい。

皆様の白稜会存続に向けて、多くのご意見を頂きたいと思っております。

又、お楽しみ抽選会では、豪華景品多数を揃えてお待ちしております。

是非とも同期の方など、お誘いあわせの上奮ってご参加下さい。